

科 目 名		学年		
英語演習 IC: English Practice IC		5SC		
教 員 名		中村嘉雄: NAKAMURA Yoshio		
単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
1	100分×15回	必修	演習・前期	○
授 業 概 要	理工系の先端技術用語などの、より専門に近い英語表現にふれ、正確な読みと速読術を養うとともに、パワーポイントの作り方、簡単な資料の読み方など、専門分野で要求される英語表現方法を学ぶ。また、自学の習慣を身につけ、わからない表現を自ら調べる能力も養う。			
到達目標		評価方法		
(1) 専門分野に近い英文を読んで理解する文法力を身につける(2) 理工系英文のさまざまな話題に触れながら、語彙を強化する(3) 英語表現を訳してゆく作業を通じて、効果的な自学の方法の基礎を学ぶ		①中間試験(30%)、②期末試験(30%)、③小テスト(15%)、④自学自習(20%)、⑤CALL学習(5%)		
学習・教育目標		(G)②	JABEE基準1(1)	(f)
授 業 計 画	回	項 目	内 容	
	第1	導入	授業の目的、予習の仕方、評価方法、評価方法などについて説明する。	
	第2	Unit 1	人形ロボットは新しいステージへ	
	第3	Unit 1	人形ロボットは新しいステージへ	
	第4	Unit 2	地球のガスを「宇宙」から観測	
	第5	Unit 2	地球のガスを「宇宙」から観測	
	第6	Unit 10	携帯電話と脳腫瘍	
	第7	Unit 10	携帯電話と脳腫瘍	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する	
	第9	Unit 12	事故防止もナビにおまかせ	
	第10	Unit 12	事故防止もナビにおまかせ	
	第11	Unit 7	津波工場の生産ライン	
	第12	Unit 7	津波工場の生産ライン	
	第13	Unit 11	人類の「きぼう」を実験	
	第14	Unit 11	人類の「きぼう」を実験	
第15	まとめ	学習事項全体のまとめを行う。また、授業アンケートを行う		
自学自習の内容		各セッション毎に、翻訳の課題を課す。		
関連科目		英語演習 I A, IB		
教科書		Getting to Know Scitech Genres: 理工系学生のため		
参考書				
授業評価・理解度		最終回到授業アンケートを行う		
副担当教員				
備考		英和辞典必携。予習と復習。課題の翻訳を必ず行うこと。		